



修学徳行

蟹中通信

第12号
令和7年3月26日
外ヶ浜町立蟹田中学校
校長 太田尚人

令和6年度 第61回卒業証書授与式

今年は記録的な大雪でしたが、日に日に雪が溶け春の息吹を感じられる穏やかな天候の中、3月11日に卒業証書授与式を行いました。外ヶ浜町教育委員会教育長五十嵐義人様をはじめ、多数の御来賓の皆様、保護者の皆様の御臨席を賜り、卒業生15名の晴れの門出を祝福していただきました。

答 辞

答 辞



虹立ちてもかもめ群れ飛びこの地にも、柔らかな日差しが注ぎ、春の訪れを感じられるようになりました。先ほど、校長先生から卒業証書をいただき、感謝の気持ちで胸がいっぱいになると同時に、この蟹田中学校から巣立つことにさびしさを感じます。三年前、少し大きめの制服に身を包み、校門を15名でくぐったあの日から、喜怒哀楽にあふれた3年間でした。先輩、後輩とともに汗を流し、切磋琢磨した部活動、一人一人がよりよい学校を作ろうと、自分の役割を果たし活動した委員会活動。全校生徒一丸となって何かを創りあげる楽しさ、達成感は、きっとこれからの人生の礎となるはずです。思い出を語るときりがありません。例えば運動会。生徒のみならず観客の人たちも交えて踊った蟹田音頭、保護者を巻き込んだ100m走、みんな最高の笑顔でした。蟹中祭も最高でした。



自分たちで企画したさまざまな出し物は、少しセティングのミスが出てうまくできなかったのに、後日、再度挑戦させてもらえました。こんな学校はきっとないと思います。そんな中でも、今年は蟹田中学校創立60周年にあたり、僕たち3年生にとってもとても心に残る一年でした。同時に蟹中風太鼓を披露する機会も増え、今まで以上に蟹田中学校を発信することができたと自負しています。少子高齢化、過疎化が進む中で伝統を継承するということはむずかしくなっていますが、在校生のみなさんが次世代へと途切れることなく繋げていってくれることを信じています。私たちの3年間は感謝という言葉がすべてです。いつも笑顔でやさしく励ましてくれた家族。自分が悪いのに八つ当たりをしてしまったこともありましたが、それでも見捨てることもなくいろんな場面で支えてくれました。本当に感謝しかありません。これからの人生で何があるかわかりませんが、一人前の社会人になっていつか親孝行をしたいと思います。その日が来るまでもう少し見守っててください。地域の皆さまにもお世話になりました。職場体験や地域清掃など、仕事が忙しい中で私たちのために時間を割いてくださり本当にありがとうございました。そして先生方。学校行事のたびに、遅い時間まで残って一緒に活動してくれて、毎日の授業では、僕たちに知識という宝物をくれました。個人的な事になりますが、大会のたびに遠くまで一緒に遠征してくれたり、応援に来てくれたり、たくさんの先生方との思い出ができました。時にやさしく、時には厳しく先生方からたくさんのことを学び、これからの人生で大切にしなければいけないこととは何かを学ぶことができました。私たちは多くの人に支えられて今があるのだと心の底から感じます。これからは2年生が学校の顔となり、1年生は中堅学年となり学校を支える存在になります。蟹田中学校に脈々と引き継がれる伝統を存分に生かし、新たに挑戦することに気後れすることなく、蟹中をリードして行って下さい。最後になりますが、改めて、さまざまな方々に支えられ成長できたことに感謝します。私たち3年生は、今日のこの日の感動を忘れず、自分の未来を創造し、光り輝く新時代へと歩いていくこと約束します。本当にありがとうございました。

令和7年3月11日 卒業生代表 野口泰希

送 辞



送 辞

例年よりも寒さが厳しかった今年も、雪解けとともに冬の終わりを告げ、春の風が頬に感じられる季節となりました。今日のこの良き日に、卒業される先輩方、ご卒業おめでとうございます。在校生代表として、心より、お祝い申し上げます。私たちが、先輩方と過ごした日々を思い返すと、長いようで短く、明るい思い出で溢れています。一つ上の先輩は頼もしさと親しみやすさを兼ね備えた存在で、入学してから一番近くで支えてもらいました。「迷ったら先輩に聞けばいい」という安心感で、緊張していた不安な気持ち晴れていったのを覚えています。先輩方とは、部活動や委員会活動で、大変お世話になりました。秋、蟹中祭では、より良いものを創り上げようと、最後まで尽力する姿を、近くで見してきました。今年度、蟹田中学校は創立60周年を迎えました。この節目の年に、最上級生のリーダーとして私たちをまとめ上げ、伝統を受け継ぎ、新たな歴史の一ページを創り上げてくれました。その中でも、私たちが一番印象的だったのは、蟹中風太鼓に向かう姿勢です。蟹中風太鼓の練習では、率先して太鼓を準備して、私たちにお手本を示してくれました。また、先代から受け継いできた太鼓のリズムを、分かりやすく教えていただきました。また、三年生が引き継いできた縄文風太鼓の発表のときには、気迫のある演奏に圧倒され、先輩方の演奏を引き継ぎたいという意志が明確なものになりました。蟹中にしかない文化、伝統を受け継ぎ、努力を重ねる先輩方からたくさんの刺激を受け、かけがえのない時間をともに過ごすことができたことを心から誇りに思います。いつも私たちが目標にしてきた先輩方の卒業は、とても寂しいですが、これからは、私たちが学校を引っ張っていきたいと思います。先輩方は四月から、それぞれの新しい道を歩んでいきます。蟹田中学校で過ごした3年間の思い出を胸に、突き進んでください。今まで、本当に、ありがとうございました。



令和7年3月11日 在校生代表 石岡穂椋

教 職 員 人 事 異 動

このたび3名の職員が退職・転任となりました。
保護者・地域の皆様には大変お世話になりました。

転任	三上 耕路	本校 4年	青森市立浦町中学校
転任	安藤さやか	本校 4年	青森市立甲田中学校
退職	小笠原孝子	本校 17年	



1	火	年度始休業～4日	4月
2	水		
3	木	新任式、入学式準備、出校日	
4	金	新入生準備出校	
5	土	北斗高校（通信）受検日	
6	日	春の交通安全週間～15日	
7	月	始業式 入学式	
8	火	学校生活・通学ガイダンス 蟹中説明会	
9	水	全校知能検査 身体測定 対面式	
10	木	全校実力テスト	
11	金	全国標準学力検査NRT 委員会組織会	
12	土		
13	日		
14	月	全校授業開始 部活動組織会	
15	火	ALT 尿検査①	
16	水	ALT	
17	木	全国学力学習状況調査 1・3年	
18	金	避難訓練	
19	土		
20	日		
21	月	第1回保護者会	
22	火	ALT	
23	水	ALT 内科検診	
24	木		
25	金	貧血検査2・3年	
26	土		
27	日		
28	月	生徒総会	
29	火	昭和の日	
30	水	ALT	
1	水	尿検査②	

1年間ありがとうございました。



本日、修了式を行い、令和6年度を無事に終えることができました。この1年間を振り返ると、生徒たちの成長がいろいろな場面で見られました。4月から最上級生、中堅学年となり、さらなる成長を遂げ、この蟹田中学校を素晴らしい学校にしてくれることを楽しみにしています。4月からは20名の新入生を迎え、令和7年度がスタートする予定です。今年度同様、保護者と地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。